

岡山連携中枢都市圏 令和元年度の 施策の取組状況

令和2年8月27日
岡山市政策局政策部政策企画課

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

①

| | | | | |
|--|---|---|----------------|--|
| 施策 | 圏域全体の戦略的な産業振興に向けた仕組みの構築 | 事務事業 | 圏域経済データ等の活用 | |
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・統計データ等を用いた地域経済分析に関する研修会の開催 (見込まれる効果) ・地域経済における特色等の分析により政策立案への活用が期待できる。 (岡山市の役割) ・研修会、担当者会議の開催、情報の収集及び取りまとめ (連携市町の役割) ・研修会、担当者会議への参加、情報の収集 | | ・研修会の開催 令和元年度第1回:令和元年8月2日 於:岡山市 参加市町:全市町 内容:統計の基礎、統計の見方、統計の種類と活用など(参加者数:32名) 平成元年度第2回:令和2年2月5日 於:岡山市 参加市町:全市町 内容:地域経済分析の手法、分析事例など(参加者数:23名) | | ・圏域経済等を分析していく上で、担当者のスキルアップを図る必要があり、関係市町の意見等を反映して引き続き研修内容の充実を図っていく。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 研修参加人数 | — | 55人 (令和元年度) | 50人/年 (平成30～令和3年度) |

②

| | | | | |
|--|--|---|-----------------|---|
| 施策 | 強みをいかした新たな産業の創出・育成 | 事務事業 | 地域産業創出・新商品開発促進 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・異業種交流や同業種間連携に向けた交流会、商談会等の開催 ・大学・研究機関等との連携 ・健康な暮らしをサポートするヘルスケア産業の創出・育成 (見込まれる効果) ・創業や商品開発を促進することにつながる。 (岡山市の役割) ・岡山ヘルスケア産業連携協議会の運営(事務局) ・協議会の新規会員獲得に向けた取組 (連携市町の役割) ・協議会の新規会員獲得に向けた取組への協力 ・協議会事業への参加 | | ・岡山市と玉野市の2市間協議 令和元年9月、10月 内容:これまでの取組状況と連携の方向性にかかる協議 ・その他の連携市町間協議 令和元年9月、10月 内容:交流会、商談会等の開催にかかる有効な取組の検討協議 | | ・交流会、商談会等の開催については、県内関係団体等による既存の取組を前提として、どのような独自の有効な取組ができるか検討する。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 岡山ヘルスケア産業連携協議会の会員数 | 85者 (平成28年度) | 154者 (令和元年度) | 155者 (令和3年度) |

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

③

| | | | | |
|--|---|--|------------------|-------------------|
| 施策 | 安定した雇用の創出と人材の確保 | 事務事業 | 企業立地・支援 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・誘致対象企業の労働力確保に係る相互支援等の市域を超えた連携による企業誘致に向けた検討 ・岡山県総合流通センターの流通業務団地としての更なる機能強化を図るための規制緩和やインフラ整備等の検討 (見込まれる効果) ・雇用の確保につながる。 ・企業活動環境の向上につながる。 (岡山市の役割) ・会議の開催、情報の収集及び取りまとめ (連携市町の役割) ・会議への参加、情報の収集 | | ①誘致対象企業に対する雇用支援策について <赤磐市との連携> ・担当国会議の開催 令和元年7月11日 内容:・情報交換による連携継続について検討協議 ・具体的案件対応に向けた情報交換 ②岡山県総合流通センターのインフラ整備等について<早島町との連携> ・担当者協議の開催 令和元年7月25日 内容:・情報交換による連携継続について検討協議 ・具体的案件対応に向けた情報交換 ・岡山県総合流通センター運営協議会への参加について ③「企業立地・支援」担当国会議の開催 令和2年1月31日 参加市町:岡山市、赤磐市、早島町 内容:・情報交換による連携継続について検討協議 ・定期的な担当国会議を実施(2回/年) ・具体的案件対応に向けた情報交換 | | |
| 今後の課題・方向性 | | ・具体的案件が発生した際に、スムーズに協議可能な体制を構築する。 ・①②の事業について、具体的な支援策の検討を進める。 | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 担当国会議の回数 | — | 方針の決定 (令和元年度) | 2回/年 (令和2~3年度) |

④

| | | | | |
|---|---|--|--------------------|------------------|
| 施策 | 安定した雇用の創出と人材の確保 | 事務事業 | 中小企業の経営健全化・人材確保等支援 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・小規模企業に対するセミナーや後継者確保支援事業等の実施 ・圏域内企業による合同説明会の開催と新規学卒予定者等への参加の呼びかけ (見込まれる効果) ・販路開拓や後継者確保等が促進される。 ・企業の人材確保につながる。 (岡山市の役割) ・セミナーや合同説明会の開催に向けた調整及び取りまとめ (連携市町の役割) ・セミナーや合同説明会の開催に向けた調整 | | ・合同企業説明会 「岡山市・瀬戸内市・備前市・真庭市合同企業説明会 就活フェスタ秋の陣」を開催 令和元年10月16日 於:岡山コンベンションセンター 参加企業数:49社 参加求職者数:68名 ・小規模企業向けセミナー 「M&A事業承継の新しい形セミナー」を開催 令和元年11月15日 於:岡山商工会議所 参加者数:23名 | | |
| 今後の課題・方向性 | | ・令和2年度に計画している合同説明会及び小規模企業向けセミナーに向け、企業、学生それぞれのニーズ把握及び関係団体による既存の取組との調整を図りながら、事業を実施する。 | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 連携市町からの合同説明会への参加企業数 | — | 8社 (令和元年度) | 8社 (令和元年度) |
| | 小規模企業向けセミナーの参加者数 | — | 23人/回 (令和元年度) | 30人/回 (令和元年度) |

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

⑤

| | | | | |
|---|--|--|---------------------|---------------------|
| 施策 | 地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大 | 事務事業 | 新規需要創出・喚起促進 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・地域資源セミナーの開催等CLT建材をはじめとする地域資源のPR ・CLT建材の活用 (見込まれる効果) ・地域資源をいかした商品の知名度を向上させることにつながる。 (岡山市の役割) ・セミナーの開催等地域資源の魅力PRに向けた取組 ・CLT建材活用の推進 (連携市町の役割) ・地域資源の魅力PRに向けた取組みへの協力 | | ・CLTセミナーの開催 令和元年10月23日 於:勝山文化センター(真庭市) 内容:「CLT建築の可能性と実践」をテーマとするセミナー及び構造見学会を開催し、CLTの普及促進活動を実施 参加者数:274名 ・真庭市内のCLT建築物の視察・ツアー受け入れ ・岡山県、高知県、CLT協会等と連絡調整を行いながら、CLT建築の見学会などの紹介・PRを実施 ・CLT建築物の建設 | | |
| 今後の課題・方向性 | | ・地域資源の魅力PRとコーディネート機能を担う人材の確保に向け、セミナー内容等について検討する。 | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 地域資源PRセミナー参加者数 | — | 426人(累計) (令和元年度) | 500人(累計) (令和3年度) |

⑥

| | | | | |
|---|--|---|--------------------|--------------------|
| 施策 | 地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大 | 事務事業 | 特産農産物PR | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・生産団体等との協力を図り、県内外でのイベント等を活用した特産農産物のPR活動の実施 (見込まれる効果) ・各地域の特産農産物の知名度を向上させることができる。 (岡山市の役割) ・イベント等でのPRに向けた調整 (連携市町の役割) ・イベント等でのPRに向けた調整 | | ・「おかやま秋の収穫祭 地産地消マルシェ2019」の開催 開催日:令和元年11月2日 場所:下石井公園(北区幸町) 参加市町:赤磐市 (津山市、瀬戸内市、久米南町 ※オブザーバー参加) ・担当者会議の開催 令和元年度第1回:令和元年6月5日 参加市町:赤磐市、真庭市 内容:各市町の事業紹介 地産地消マルシェへの出店について 圏域外でのPRの実施検討 令和元年度第2回:令和元年9月5日 参加市町:赤磐市、真庭市、和気町 内容:地産地消マルシェへの出店について 圏域外でのPRの実施検討 | | |
| 今後の課題・方向性 | | ・地産地消マルシェにおける連携市町からの出店者の確保。 ・連携市町の特産農産物の品目や、取組方針・時期・内容等について調整しながら、連携可能な事業を検討していく。 | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 岡山市主催の地産地消マルシェ来場者数 | 8,000人 (平成28年度) | 10,000人 (令和元年度) | 10,000人 (令和3年度) |

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

⑦

| | | | | |
|---|---|---|--------------------|--|
| 施策 | 地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大 | 事務事業 | 食品製造業見本市共同出展 | |
| 関係市町 | <input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・首都圏で開催される食品製造業見本市への共同出展 (見込まれる効果) ・圏域のものづくり企業の一体的な情報発信や食品製造業の販路開拓・拡大につながる。 (岡山市の役割) ・見本市の全体運営及び事前調整 ・岡山市内企業の募集取りまとめ、出展事務支援 ・事業広報及びPR (連携市町の役割) ・地域企業へ事業の周知及び募集、出展事務支援 ・見本市当日の運營業務 | | ・「FOOD TABLE in JAPAN スーパーマーケット・トレードショー2020」へ5市17企業が出展 令和2年2月12日～14日 於:幕張メッセ 参加市町:津山市、総社市、瀬戸内市、真庭市 ・担当者会議の開催 平成31年度第1回:平成31年4月24日 於:岡山市 参加市町:津山市、総社市、瀬戸内市、真庭市 内容:具体的な施策の実施に向けた今後の取組について | | ・県との合同出展を見直したため、スケールメリットが活かしづらくなる。受託業者のノウハウの活用を検討する。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 商談成約件数 | — | 93件(累計) (令和元年度) | 980件(累計) (令和2年度) |

⑧

| | | | | |
|--|---|---|---------------|--|
| 施策 | 地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大 | 事務事業 | 中小製造業海外販路開拓支援 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・圏域企業とアジア企業との海外ビジネス商談会 (見込まれる効果) ・アジア諸国からビジネス意欲の高い企業や代理店候補が来日・参加。地元にながら、短期間に数々の海外企業と接触することが可能で、効率的に商談を進めることができる。 (岡山市の役割) ・ビジネスセミナー・商談会の全体運営及び事前調整 ・岡山市内企業の募集取りまとめ、商談会参加支援 ・事業広報及びPR (連携市町の役割) ・地域企業へ事業の周知及び募集取りまとめ、商談会参加支援 ・商談会当日の運營業務 | | ・圏域内の中小製造業とインドネシア企業とのビジネス商談会の開催 令和元年11月25日、26日 (25日:セミナー、商談会、レセプション) (26日:工場見学) 参加企業数:圏域内企業29社 インドネシア企業8社 ・担当者会議の開催 令和元年度第1回:令和元年10月17日 参加市町:総社市、赤磐市 内容:参加企業情報の共有と商談会当日の役割分担について 令和元年度第2回:令和元年11月20日 参加市町:総社市、赤磐市 内容:商談会当日のタイムスケジュールの確認について | | ・東南アジア諸国政府との協議は、それぞれの国民性もあり難航することも多いことから、双方にとって実りある商談会にするため、互いに連絡を密にし、現地や連携市企業に意欲を持って臨んでもらえるよう調整をする。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 商談成約件数 | — | 0件 (令和元年度) | 9件(累計) (令和3年度) |

【連携分野：圏域全体の経済成長のけん引】

⑨

| | | | |
|---|---|--|------------------------|
| 施策 | 国内外に開かれた広域観光の推進 | 事務事業 | 伝統工芸品発信 |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | |
| (事業内容) ・イベントでのPR・販売 ・岡山市内の飲食店における伝統工芸品の活用及び情報発信 (見込まれる効果) ・伝統工芸品の知名度の向上と販売促進につながる。 ・圏域内観光客の増加につながる。 (岡山市の役割) ・発信事業の実施及び取りまとめ ・会議の開催 ・飲食店等との交渉、生産団体等との調整 (連携市町の役割) ・発信事業の実施 ・会議の開催 ・生産団体等との調整 | | ・岡山市公式観光情報サイトに掲載の特集ページ「備前・美作の伝統工芸品3選」において、備前焼を活用している市内飲食店4店舗の情報を掲載 ・ひがしやま備前焼市(東山公園)において「備前・美作の伝統工芸品3選」のパネル、工芸品(現物)の展示及びパンフレットを配布 秋のおかやま桃太郎まつりにおいて、「備前・美作の伝統工芸品3選」のパネルを展示 | |
| | | 今後の課題・方向性 | |
| | | ・伝統工芸品生産団体等との協議、調整を図る。 ・伝統工芸品の活用に協力可能な飲食店等候補のリストアップ及び交渉を進める。 ・市単独での協力店舗候補のリストアップが困難なため、おかやま観光コンベンション協会を活用した飲食店のリストアップを検討する。 | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 |
| | 協力店舗数 | — | 4店舗 (令和元年度) |
| | | | 目標値 10店舗 (令和3年度) |

⑩

| | | | |
|---|---|--|---------------------------|
| 施策 | 国内外に開かれた広域観光の推進 | 事務事業 | 圏域内周遊に向けた歴史・文化資源発信 |
| 関係市町 | <input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | |
| (事業内容) ・圏域内周遊のための魅力創出と情報発信 ・歴史・文化資源を周遊するサイクリングロードの整備 ・2次交通も含めた圏域内周遊ルートの検討 (見込まれる効果) ・観光客の滞在時間の増加につながる。 ・圏域内観光客の増加につながる。 (岡山市の役割) ・事業の実施及び取りまとめ、関係団体等との調整 (連携市町の役割) ・事業の実施、関係団体等との調整 | | ・国内向け、海外(台湾)向け広報プロモーション事業の実施 PR動画の放映(Youtube広告) 動画再生回数:3分版18万回、15秒版34万回 着地型ガイドブックの作成 (繁・簡・韓・仏4言語各1,000部) 訪日台湾人向け観光情報サイト「ラーチーゴー」への記事掲載 ・モニターツアーの実施(計4回) 参加者数:計69人 ・地域人材の掘り起こしのためのワークショップを開催(全4回) 地域住民主体の体験型プログラムの創出(17プログラム) ・ガイド募集及び養成 ・吉備津神社など12か所へ案内看板を設置 ・造山古墳ビジターセンターの整備 ・サイクリングロードマップの内容更新 | |
| | | 今後の課題・方向性 | |
| | | ・日本遺産推進協議会の自走化に向けた体制の構築を図る。 ・日本遺産の認知度の向上及び受入環境の整備充実を図る。 ・吉備路サイクリングロードと、日本遺産として認定された「『桃太郎伝説』の生まれたまちおかやま」のストーリーを構成する遺産群との関連づけも含めた吉備路全体の活性化策を検討する。 | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 |
| | 圏域内観光入込客数 | 18,513千人 (平成27年) | 17,090千人 (平成30年) |
| | | | 目標値 23,000千人 (令和3年) |

【連携分野：圏域全体の経済成長のけん引】

⑪

| | | | | |
|---|---|---|---------------------|---------------------|
| 施策 | 国内外に開かれた広域観光の推進 | 事務事業 | 岡山型ヘルスツーリズム拠点化 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・ハラル対応を中心とした岡山独自のムスリム観光客受入体制整備 ・農業・農村体験等の観光メニュー化 ・郷土芸能・軽スポーツ等の観光メニュー化 (見込まれる効果) ・ムスリムをはじめとする国内外からの観光客増加につながる。 ・観光客の滞在時間の増加につながる。 (岡山市の役割) ・事業の実施及び取りまとめ ・岡山型ヘルスツーリズム連絡協議会の運営(事務局) (連携市町の役割) ・事業の実施 ・協議会の会員としての参加 | | ・教育旅行の誘致・受入(マレーシア、インドネシア) ・招請ツアーの実施 対象：現地女優や芸能人、ランドオペレーター ・インセンティブツアーの誘致(マレーシア 4回) ・ABCクッキングと連携した地域のプロモーション ・交流事業を実施(インドネシア) ・旅行博出展、商談会参加及びセールスコール マレーシア/MATTA FAIR、MITM インドネシア/JTF、Astindo Travel Fair、主要3都市セミナー・商談会、OJTF ・在ジャカルタ日本大使館のInstagramでの情報発信(フォロワー数14万人) ・農業・農村、郷土芸能・日本文化・軽スポーツ等の観光メニュー化(9件) ・ハラル認証及びピーチマークを取得した店舗(60店) | | |
| | | 今後の課題・方向性 | | |
| | | ・ピーチマーク取得店舗の増加及び認知度の向上を図る。 ・マレーシアやインドネシア国内での知名度が低いため、継続的なプロモーションによる情報発信に取り組む。 ・岡山型ヘルスツーリズム連携協議会の自走化の在り方について検討する。 | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | ムスリム観光客宿泊者数 | 859人 (平成27年度) | 1,812人 (令和元年度) | 4,059人 (令和2年度) |
| | 観光入込客数 | 11,493千人 (平成27年) | 10,195千人 (平成30年) | 15,307千人 (令和2年) |
| | ハラル認証及び岡山おもてなし基準を満たした店舗・施設数 | 5店舗(施設) (平成27年度) | 60店舗(施設) (令和元年度) | 71店舗(施設) (令和2年度) |

⑫

| | | | | |
|---|--|---|-------------------|----------------------|
| 施策 | 国内外に開かれた広域観光の推進 | 事務事業 | アートイベントの連携による情報発信 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・アートイベントに関する情報共有や情報発信の相互協力 (見込まれる効果) ・圏域内外に広く周知することができる。 ・観光客の滞在時間の増加につながる。 ・圏域内観光客の増加が期待できる。 (岡山市の役割) ・情報発信事業の実施に向けた関係団体等との調整 (連携市町の役割) ・情報発信事業の実施に向けた関係団体等との調整 ・事業に関わる情報提供 | | ・防災イベント、鬼カワイイ岡山市イオンイベント、おかやまマラソン、瀬戸内国際芸術祭、あかいわART RALLYでの岡山芸術交流等の情報発信 ・情報発信事業の実施に向けた関係団体等との調整 ・事業に関する情報提供 | | |
| | | 今後の課題・方向性 | | |
| | | ・特になし(令和元年度をもって事業終了) | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | イベントでの情報発信回数 | — | 5回／年 (令和元年度) | 5回／年 (平成30～令和元年度) |

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑬

| | | | |
|---|---|--|----------------------|
| 施策 | 広域道路交通網の整備促進 | 事務事業 | 地域高規格道路「空港津山道路」の整備促進 |
| 関係市町 | ★津山市 □玉野市 □総社市 □備前市 □瀬戸内市 □赤磐市 □真庭市 □和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印 | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | |
| (事業内容) ・空港津山道路整備促進協議会を通じた要望活動の実施 ・効果的な事業の進め方の提案や、必要性や効果に関する啓発活動の検討・実施 (見込まれる効果) ・円滑な交通の確保ができる。 ・観光交流の拡大、企業活動の活性化、産業の振興、救命救急活動の迅速化さらには災害時の緊急輸送路の確保につながる。 (岡山市の役割) ・協議会の会員として、要望活動の実施 ・啓発活動等の検討・実施 (連携市町の役割) ・協議会の会員として、要望活動の実施 ・啓発活動等の検討・実施 | | ・空港津山道路整備促進協議会の会員として要望活動の実施 令和元年7月22日 岡山県、岡山国道事務所、国土交通省中国地方整備局 令和元年8月8日 国土交通省、県選出国會議員 令和元年10月15日 岡山国道事務所、国土交通省中国地方整備局 令和元年10月31日 国土交通省、県選出国會議員 | |
| 今後の課題・方向性 | | ・協議会と連携し整備に向けた活動を行う。 | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 |
| | 要望・啓発活動等の実施実績数 | 1回／年 (平成28年度) | 4回／年 (令和元年度) |
| | | | 目標値 |
| | | | 3回／年 (令和3年度) |

⑭

| | | | |
|---|---|--|------------------------|
| 施策 | 広域道路交通網の整備促進 | 事務事業 | 中国横断自動車道岡山米子線による交流促進 |
| 関係市町 | □津山市 □玉野市 ■総社市 □備前市 □瀬戸内市 □赤磐市 ★真庭市 □和気町 □早島町 □久米南町 □美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印 | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | |
| (事業内容) ・4車線化に向けた岡山自動車道利用促進協議会を通じた要望活動、「岡山自動車道周辺ガイド」等の作成及び広報等 ・利用促進につながる取組の検討・実施 ・人とモノの交流・渋滞緩和のための料金割引社会実験等 (見込まれる効果) ・円滑な交通の確保ができる。 ・観光交流の拡大、企業活動の活性化、産業の振興、救命救急活動の迅速化さらには災害時の緊急輸送路の確保につながる。 (岡山市の役割) ・協議会の会員として、要望・広報活動等の実施 ・利用促進につながる取組の検討・実施 (連携市町の役割) ・協議会の会員として、要望・広報活動等の実施 ・利用促進につながる取組の検討・実施 | | ・岡山自動車道利用促進協議会の会員として要望活動の実施 令和元年7月29日 国土交通省中国地方整備局、西日本高速道路(株)中国支社 令和元年7月30日 国土交通省、県選出国會議員 令和元年10月29日 国土交通省、県選出国會議員 ・岡山米子線利用促進PRイベント 令和元年9月29日 「海の市・山の市 2019真庭」において、岡山米子線全線4車線化に向けた利用促進PRイベント(PRブース出展)を実施。 | |
| 今後の課題・方向性 | | ・4車線化の必要性を高めるためにも利用促進を図っていく。 | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 |
| | 交通量の推移 (賀陽IC～北房JCT) | 9,183台／日 (平成27年度) | 9,106台／日 (令和元年度) |
| | | | 目標値 |
| | | | 10,000台／日以上 (令和3年度) |

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑮

| | | | | |
|--|--|---|-----------------------------|---|
| 施策 | 広域道路交通網の整備促進 | 事務事業 | 岡山市と早島町を結ぶ国道2号等幹線道路の渋滞対策の促進 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・国道2号岡山バイパス建設促進期成会を通じた、国道2号の主要な交差点の立体化等の要望活動の実施 ・岡山市と早島町間の道路に関する調査・研究 ・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備促進 (見込まれる効果) ・円滑な交通の確保ができる。 ・交通事故の防止につながる。 (岡山市の役割) ・期成会の会員として、要望活動の実施 ・調査・研究の実施 ・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備 (連携市町の役割) ・期成会の会員として、要望活動の実施 ・調査・研究の実施 | | ・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備事業の実施 ・期成会の会員として、要望活動の補助 | | ・国道2号岡山バイパスは計画段階評価の対象箇所に選ばれたが、道路整備に関する財源は厳しい状況にあるため、引き続き強く要望していく。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | (市)藤田浦安南町線事業進捗率(事業費ベース) | 36% (平成28年度) | 84% (令和元年度) | 100% (令和3年度) |

⑯

| | | | | |
|--|---|---|---------------------|--|
| 施策 | ESDによる人づくりとネットワーク化の推進 | 事務事業 | ESD実践 | |
| 関係市町 | <input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・職員等を対象としたESD・SDGs研修の共同実施 ・シンポジウムやイベント等でのESD・SDGsの啓発 ・各地域の課題に対するESD手法を用いた実践に向けた検討 ・学校と地域が連携した地域づくりの促進と学校の魅力づくりの検討 ・旭川流域市町等の住民間・学校間交流促進と情報発信の検討 ・住民間の学び合いによる観光資源の再発掘とルート化提案の検討 (見込まれる効果) ・圏域住民のESD・SDGsについての認知度向上につながる。 ・ESD活動への参加が促進される。 ・ESD活動のネットワーク化が促進される。 ・相互に「学びあい、気づき、行動する」人づくりにつながる。 (岡山市の役割) ・職員等を対象とした研修会等の開催 ・会議の開催 ・関係団体等との調整 (連携市町の役割) ・職員等を対象とした研修会等への参加・参画 ・会議への参加 ・関係団体等との調整 | | ・担当者会議の開催 令和元年度第1回：令和元年5月31日 於：岡山市 内容：令和元年度事業計画について 令和元年度第2回：令和元年11月26日 於：岡山市 内容：令和元年度事業進捗について ・合同研修会の開催 令和元年度第1回：令和元年9月25日 於：総社市 参加者：24名 内容：講演・グループワーク「持続可能なまちづくりとESD」 令和元年度第2回：令和元年10月30日 於：吉備中央町 参加者：17名 内容：講演・グループワーク「カードゲームで学ぼう やってみよう SDGs」 令和元年度第3回：令和2年1月29日 於：岡山市 参加者：36名 内容：事例発表等「SDGs未来都市に学ぶ、SDGsの視点を入れた事業のつくり方」 | | ・これまでESD関連の事業が少なかった市町において、ESD担当窓口を明確にする。 ・ESDの共通理解を広げ、圏域共通の様々な地域課題を解決するため、効果的な研修会の内容について検討する。 ・SDGsへの理解・取り組みを促すとともに、SDGsの目標達成のためにはESDが重要なカギであることから、ESDの必要性を認識してもらえる研修を組み立てる。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | ESD・SDGsの理解を深める研修会参加者数 | — | 312人(累計) (令和元年度) | 450人(累計) (令和3年度) |

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑰

| | | | | |
|--|---|--|------------------------------|---|
| 施策 | 市民活動の広域展開と市民協働の推進 | 事務事業 | NPO法人等の「こんなことができますリスト」等の情報発信 | |
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 ■総社市 ★備前市 ★瀬戸内市 ■赤磐市 ★真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・圏域内のNPO法人等の活動内容や活動圏域、得意分野等を掲載した「こんなことができますリスト」の作成と協働推進専用ウェブサイトでの公開 ・NPO法人等と同ウェブサイトへの団体登録及び「こんなことができますリスト」を活用した連携市町の共同推進施策、解決したい課題等に関する情報発信 (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる (岡山市の役割) ・協働推進専用ウェブサイトの運営 ・NPO法人等に対する団体登録及び「こんなことができますリスト」の情報発信の呼びかけ ・岡山市及び連携市町の協働推進施策及び解決を図りたい社会課題の取りまとめ及び発信 (連携市町の役割) ・各市町の協働推進施策及び解決を図りたい社会課題の提供 | | ・担当者会議の開催 令和元年度第1回:令和元年5月31日 第2回:令和元年11月26日 於:岡山市 参加市町:第1回 12市町 第2回 11市町 内容:NPO法人等の「こんなことができますリスト」等の情報発信について等 ・岡山市の協働推進専用WEBサイト「つながる協働ひろば」において、連携市町の協働の取組などを更新、及び「こんなことができますリスト」の掲載(3件) | | ・各市町からの解決したい課題や「こんなことができますリスト」の掲載数を増やし、課題解決マッチングに繋げる。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 広域の「こんなことができますリスト」掲載団体数 | — | 21団体 (令和元年度) | 25団体 (令和3年度) |

⑱

| | | | | |
|---|---|--|---------------------|----------------------------------|
| 施策 | 市民活動の広域展開と市民協働の推進 | 事務事業 | 官民協働事業の促進 | |
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・各市町の官民協働事業関係者による交流会(岡山市市民協働推進モデル事業報告会)の開催 (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。 (岡山市の役割) ・「岡山市市民協働推進モデル事業」及び「ニーズ調査事業」成果報告会の開催 ・交流会等の開催 (連携市町の役割) ・交流会等への参加又は岡山市との合同開催 | | ・担当者会議の開催 令和元年度第1回:令和元年5月31日 第2回:令和元年11月26日 於:岡山市 参加市町:第1回 12市町 第2回 11市町 内容:岡山市市民協働推進モデル事業報告会の参加について等 ・岡山市市民協働推進モデル事業・ニーズ調査事業成果報告会の開催 令和元年8月7日 於:岡山市 参加市町:玉野市、赤磐市 内容:平成30年度岡山市市民協働推進モデル事業・ニーズ調査事業について | | ・官民協働事業関係者による交流会の開催方法、企画内容を検討する。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 官民協働事業交流会の参加者数 | — | 262人(累計) (令和元年度) | 240人(累計) (令和3年度) |

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑱

| | | | | |
|---|---|--|-------------------|--|
| 施策 | 市民活動の広域展開と市民協働の推進 | 事務事業 | 多様な主体による課題解決マッチング | |
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ★瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・ESD・市民協働推進センターが中心となり、多様な主体による課題解決を進めるためのマッチング会(ワークショップ等)の開催 (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。 (岡山市の役割) ・岡山市の協働推進コーディネート機関であるESD・市民協働推進センターによる課題や多様な主体の掘り起こしと協働事業化支援 ・課題解決ワークショップの開催 (連携市町の役割) ・課題解決ワークショップへの参加 ・課題や多様な主体の掘り起こし | | ・担当国会議の開催 令和元年度第1回:令和元年5月31日 第2回:令和元年11月26日 於:岡山市 参加市町:第1回 12市町 第2回 11市町 内容:課題解決ワークショップ、ファシリテーターの派遣について等 | | ・NPO法人、企業、大学等多様な主体の広域での呼びかけ先・呼びかけ方を検討する。 ・ESD・市民協働推進センター等からマッチングアドバイザーの派遣、関係市町でのワークショップ開催を検討する。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 多様な主体の協働による課題解決のための広域マッチング件数 | — | 1件(累計) (令和元年度) | 14件(累計) (令和3年度) |

⑳

| | | | | |
|---|---|---|-------------------|-----------------------|
| 施策 | 市民活動の広域展開と市民協働の推進 | 事務事業 | 市民活動ノウハウ移転支援 | |
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 ■総社市 □備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・市民活動団体の持つ課題解決ノウハウを各自治体で活動する団体へ移転し実施することに対する支援 (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。 (岡山市の役割) ・ニーズ調査及び支援制度設計に向けた協議と移転支援事業の実施 (連携市町の役割) ・ニーズ調査への協力及び支援制度設計に向けた協議 | | ・担当国会議の開催 令和元年度第1回:令和元年5月31日 第2回:令和元年11月26日 於:岡山市 参加市町:第1回 12市町 第2回 11市町 内容:市民活動ノウハウ移転について等 ・ノウハウ移転担当者打合せ 令和元年度第1回:令和元年7月2日 第2回:令和元年7月31日 於:岡山市 参加市町:第1回 岡山市、久米南町 第2回 岡山市、久米南町、NPO ・ノウハウ移転 久米南町がノウハウ移転受け入れ、受入NPOに事業委託 | | ・市民活動ノウハウ移転の相談を随時受ける。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 市民活動ノウハウ移転件数 | — | 1件(累計) (令和元年度) | 1件(累計) (令和3年度) |

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑳

| | | | | |
|--|---|---|-------------------------|-------------------------|
| 施策 | 市民活動の広域展開と市民協働の推進 | 事務事業 | 地域における協働の仕組みづくりに関する情報交換 | |
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・地域での課題解決の取組や多様な主体の協働の仕組み等に関する事例報告会(地域協働フォーラム)等の合同開催 (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。 (岡山市の役割) ・地域協働フォーラムの開催及び全体調整 (連携市町の役割) ・地域協働フォーラムへの参加又は岡山市との合同開催 ・フォーラムでの発表事例の選定、関係団体等との調整、住民への周知広報 ・地域協働事例の掘り起こし | | ・担当国会議の開催 令和元年度第1回:令和元年5月31日 第2回:令和元年11月26日 於:岡山市 参加市町:第1回 12市町 第2回 11市町 内容:地域協働フォーラムの開催及び事例報告団体の推薦について等 ・地域協働フォーラムの開催 日時:令和2年1月19日 於:岡山市 参加市町:4市町 内容:伝統芸能継承を通じた地域コミュニティの持続可能性を考える | | ・フォーラムの内容、開催地について検討を行う。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 地域協働フォーラムでの地域協働事例の発表数 | — | 15件(累計) (令和元年度) | 25件(累計) (令和3年度) |

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

②

| | | | | |
|---|---|---|------------------|----------------------|
| 施策 | 在宅医療・介護の推進 | 事務事業 | 地域包括ケアシステム構築推進連携 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療・介護に携わる人材育成事業 地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催 <p>(見込まれる効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自治体における地域包括ケアシステムの構築を促進させることができる。 在宅医療・介護事業に係る政策立案等に生かすことができる。 <p>(岡山市の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> 連携市町、関係団体等への人材育成事業の情報提供 勉強会の開催及び参加、担当者会議の開催 <p>(連携市町の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> 岡山市、関係団体等への人材育成事業の情報提供 勉強会の開催及び参加、担当者会議への参加 | | <p>①在宅医療・介護に携わる人材育成事業(岡山市主催1回) 令和元年10月9日「在宅療養支援強化研修」(赤磐市主催3回) 令和元年9月11日・12月11日・令和2年2月21日「赤磐医師会病院と在宅医療・介護関係者との連絡会」</p> <p>②地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催 令和元年9月20日 内容:「国保データベース(KDB)を用いた地域医療の分析手法を学ぶ研修会」</p> | | |
| 今後の課題・方向性 | | | | |
| <p>①在宅医療・介護に携わる人材育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 連携各市の職能団体の理解を得るため、協力を依頼する。 <p>②地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 効果的なデータ分析手法を学ぶ勉強会実施結果を踏まえ、習得した効果的なデータ分析手法を実践する。 | | | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 連携して行う人材育成事業の実施回数 | — | 4回／年 (令和元年度) | 6回／年 (平成29～令和2年度) |

③

| | | | | |
|---|---|---|-----------------|----------------------|
| 施策 | 子育て支援の充実 | 事務事業 | 保育園等の広域入所 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 広域入所の円滑な実施に向けた仕組みづくり <p>(見込まれる効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の多様な教育・保育ニーズへの対応ができる。 <p>(岡山市の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当者会議の開催、情報の収集及び取りまとめ <p>(連携市町の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当者会議への参加、情報の収集 | | <ul style="list-style-type: none"> 担当者会議の開催 令和元年度第1回:令和元年9月10日 於:岡山市 参加市町:赤磐市、和気町、久米南町、吉備中央町 内容:広域入所受付書の修正、保育・幼児教育無償化にかかる広域入所受託児童の給食費に関する協議等 随時:課題について、電子メール等での検討 連携市町間の広域入所実績 15件(令和2年3月) | | |
| 今後の課題・方向性 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 連携市町での取り組みを他の市町へも情報提供する。 利用希望者の相談において、さらに利便性が向上できるように検証・改善作業を行う。 県が主導して広域入所を取りまとめる方針が国から示されていることから、県とも連携を取りながら、より円滑な連携が出来るように取り組みを進める。 | | | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 入所手続きに係る来庁回数が1回以内の相談者の割合 | — | 100% (令和元年度) | 100% (平成30～令和3年度) |

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

⑭

| | | | | |
|---|---|---|------------------|--|
| 施策 | 教育分野における交流の強化 | 事務事業 | 学校教育に関する情報共有 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・学校教育における特色ある取組に関する情報の共有 (見込まれる効果) ・学校教育における特色ある取組の広域展開や共通課題の解決につながる。 (岡山市の役割) ・情報の共有、担当者会議の開催 (連携市町の役割) ・情報の共有、担当者会議への参加 | | ・授業研究会の案内を関係市町に送付(51件) ・担当者会議の開催 日時:平成31年4月から令和2年3月までの間で、計14回開催 於:岡山市 内容:各市町の教育委員会における特色ある取組の情報共有 | | ・授業研究会等の案内送付のような交流が進みつつある。 今後さらに案内送付・担当者会議の参加について進めていく。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 情報共有した特色ある取組件数 | — | 51件／年 (令和元年度) | 50件／年 (平成29～令和3年度) |
| | 担当者会議の回数 | — | 14回／年 (令和元年度) | 10回／年 (平成29～令和3年度) |

⑮

| | | | | |
|--|--|--|-----------------|--|
| 施策 | 教育分野における交流の強化 | 事務事業 | 交流学习 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・インターネット等を活用した学校間交流活動や統一テーマでの同学習・交流の実施 ・旭川流域の複数校が参加するプロジェクト学習等の検討 (見込まれる効果) ・持続可能な広域的学校間交流に向けた、学習環境と学習内容の充実につながる。 (岡山市の役割) ・会議の開催、交流学习の実施支援 (連携市町の役割) ・会議への参加、交流学习の実施支援 | | ・岡山市と真庭市との協議 日時:令和2年1月28日 於:岡山市役所 内容:両市の教育委員会における特色ある取組の情報共有 ・岡山市立学校と真庭市立学校の学校間での交流学习の実施(福渡小学校、小串小学校、中和小学校) 第1回:令和元年7月4日 参加校:福渡小学校、中和小学校 内容:旭川上流(山・川辺)体験 第2回:令和元年10月10日 参加校:小串小学校、中和小学校 内容:旭川下流(海・砂浜)体験 第3回:令和2年1月21日 参加校:小串小学校、中和小学校 内容:旭川上流(山・川辺)体験 | | ・次年度の教育課程の中に、環境教育を位置付け、環境保全課との継続的な連携を図る。 ・学校間交流の継続的な実施方法について検討する。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 交流学习の実施回数 | — | 3回／年 (令和元年度) | 3回／年 (令和元～3年度) |

【連携分野: 圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

②⑥

| | | | | |
|---|---|--|-------------------------|--|
| 施策 | 圏域の活性化に向けたスポーツ振興 | 事務事業 | 「ファジャーノ岡山」、「岡山シーガルズ」の支援 | |
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・ホームゲーム入場者数の増加に向けた取組 ・トッププロ選手による出前指導教室の実施 ・「(仮称)岡山デー」のホームゲーム開催 (見込まれる効果) ・圏域内の地域スポーツの発展が期待できる。 ・圏域内の交流人口の増加が期待できる。 (岡山市の役割) ・PR事業の実施及び取りまとめ ・担当者会議の開催 (連携市町の役割) ・PR事業への協力 ・担当者会議への参加 | | ・「ファジャーノ岡山」、「岡山シーガルズ」のPRポスター、チラシを連携市町の公共施設へ配布 ・「ファジャーノ岡山」、「岡山シーガルズ」のホームゲームイベントやその他イベントの実施 「ファジャーノ岡山」 岡山連携中枢都市圏応援企画 日時: 令和元年9月14日 於: シティライトスタジアム 内容: 連携市町PRブース展示や、マスコットキャラクターが登場するイベントを実施 ウォーキングイベント 日時: 令和元年9月14日 於: シティライトスタジアム 内容: 連携市町にて参加者を募集 「岡山シーガルズ」 ストレッチ教室 日時: 令和元年6月2日 於: 瀬戸町体育館 内容: 連携市町にて参加者を募集 岡山市民デー 日時: 令和元年12月21日 於: ジップアリーナ 内容: 連携市町のパンフレットを配布 | | ・連携市町で連携できる事業やイベントコンテンツについて、他に考えられることを今後も検討する。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 「ファジャーノ岡山」 ホームゲーム平均入場者数 | 8,404人 (平成26年度) | 9,444人 (令和元年度) | 12,000人 (令和元年度) |
| | 「岡山シーガルズ」 ホームゲーム平均入場者数 | 3,397人 (平成26年度) | 2,261人 (令和元年度) | 4,500人 (令和元年度) |

②⑦

| | | | | |
|--|---|---|---------------------|--------------------------------------|
| 施策 | 圏域の活性化に向けたスポーツ振興 | 事務事業 | 大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備 | |
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・スポーツ大会や施設等の情報の共有 ・大規模スポーツ大会の誘致 (見込まれる効果) ・圏域内の地域スポーツの発展が期待できる。 ・圏域内外の交流人口の増加が期待できる。 ・経済効果が期待できる。 (岡山市の役割) ・大会誘致に向けた事業の実施及び取りまとめ ・担当者会議の開催 (連携市町の役割) ・大会誘致に向けた事業への協力 ・担当者会議への参加 | | ・担当者会議の開催 令和元年度第1回: 令和元年7月22日 於: 岡山市 参加市町: 岡山市、玉野市、備前市、真庭市、和気町 内容: 大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備方法について協議 (市HP等での施設の紹介等) ・連携市町のスポーツ施設情報の収集 | | ・連携市町で連携できる事業について、他に考えられることを今後も検討する。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 中国地区以上の規模のスポーツ大会の誘致件数 | — | 3件(累計) (令和元年度) | 2件(累計) (平成30～令和3年度) |

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

28

| | | | | |
|---|---|--|-----------------|------------------------|
| 施策 | 広域的な農作物被害の減少 | 事務事業 | 有害鳥獣対策研究 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・被害対策に係る情報の共有及び研究 (見込まれる効果) ・有害鳥獣による農作物被害の減少につながる (岡山市の役割) ・担当学会議の開催、情報の共有 (連携市町の役割) ・担当学会議への参加、情報の共有 | | ・担当学会議の開催 令和元年度第1回:令和元年7月25日 於:岡山市立高松公民館 参加市町:岡山市、玉野市、吉備中央町 内容:岡山ジビエの振興に向けて、専門家による衛生管理等の研修を実施 令和元年度第2回:令和元年11月14日 於:御津文化センター 参加市町:岡山市、玉野市、総社市、真庭市、久米南町、吉備中央町 内容:鳥獣被害対策の広域連携について 令和元年度第3回:令和2年1月10日 於:岡山北ふれあいセンター 参加市町:岡山市、玉野市、総社市、真庭市、久米南町、吉備中央町 内容:広域連携実施の具体策について ・捕獲の許可の連携(岡山市、玉野市) | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 担当学会議の回数 | — | 3回/年 (令和元年度) | 2回以上/年 (平成30~令和3年度) |

29

| | | | | |
|--|---|--|-----------------|------------------|
| 施策 | 河川環境保全の推進 | 事務事業 | 河川の水質改善と環境保全推進 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・旭川水系の生きもの調査や里山づくり活動などの自然体験・環境保全活動を連携して実施 (見込まれる効果) ・市民の河川環境への意識が高まり、河川の水質改善と河川環境の保全につながる。 (岡山市の役割) ・自然体験行事等の実施、会議の開催 (連携市町の役割) ・自然体験行事等の実施、会議への参加 | | ・自然体験や環境学習を行うエコツアー等の実施 ①自然体験バスツアーin真庭 開催日:令和元年7月24日 場所:真庭市北房地区の備中川 ほか 参加者:56名 ②赤磐環境体験バスエコ企画 「水辺の生き物しらべるんじゃー!!」 開催日:令和元年8月27日 場所:赤磐市西軽部地区の砂川 ほか 参加者:22名 ③真庭・中和小と岡山・福渡小の自然体験交流 開催日:令和元年7月4日 場所:中和小学校及び周辺のフィールド 参加者:28名 ④環境教育プログラムの実践 自然環境の大切さについて学ぶ連続講座 開催日:令和元年7月~11月 計3回 場所:真庭市地域内等 参加者:各回10名程度 ⑤真庭・トンボの森づくり 開催日:令和元年6月1日、10月19日 場所:津黒いきものふれあいの里に隣接した市有林 参加者:100名 ⑥かいぼり調査in勝山 開催日:令和元年7月28日 場所:真庭市勝山地域の旭川 参加者:120名 | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 連携して行う自然体験行事等の実施回数 | — | 6回/年 (令和元年度) | 10回/年 (令和3年度) |

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③⑩

| | | | | |
|--|--|----------------------|----------------|----------------------|
| 施策 | 安定したごみ処理の推進 | 事務事業 | ごみ焼却処理相互支援 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input type="checkbox"/> ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・施設トラブルによる緊急停止時等におけるごみの一時的受入れの実施 (見込まれる効果) ・安定的にごみの焼却処理を行うことができる。 (岡山市の役割) ・ごみの受入れ (連携市町の役割) ・ごみの受入れ | | ・ごみの受入れ依頼がなかったため、未実施 | | ・特になし |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | ごみ処理受入率 | 100% (平成28年度) | 未実施 (令和元年度) | 100% (平成29～令和3年度) |

③⑪

| | | | | |
|---|--|---|------------|--------------------------------|
| 施策 | 安定したごみ処理の推進 | 事務事業 | 広域ごみ処理施設整備 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input type="checkbox"/> ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・岡山ブロック協議会で策定したごみ処理広域化基本計画に基づく、広域ごみ処理施設の整備及び協議の実施 (見込まれる効果) ・安全で効率的かつ安定的なごみの焼却処理につながる。 (岡山市の役割) ・担当国会議への参加、情報の収集 ・施設の整備 (連携市町の役割) ・担当国会議への参加、情報の収集 | | ・施設整備基本計画を策定 ・建設候補地において測量業務、地歴調査業務、生活環境影響調査業務を実施 | | ・適時に地元説明を行いながら、施設整備に向け業務を実施する。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 施設稼働 | — | — | 施設稼働 (令和8年度) |

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③②

| | | | | |
|--|--|--|--------------------------|-------|
| 施策 | 生活交通による公共交通ネットワークの充実 | 事務事業 | 御津・建部地域と久米南町を結ぶ地域間路線の再構築 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・両市町のコミュニティバス、デマンドタクシー等の運行ルート見直しによる地域間路線の再構築の検討 (見込まれる効果) ・地域住民の生活交通の充実が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、久米南町等との協議及び調整 ・御津・建部コミュニティバスの運行計画の見直し (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 ・デマンド交通カッビー乗合号の運行計画の見直し | | ・各市で運行計画案の検討 ・担当者会議の開催 令和元年度第1回：令和元年6月6日 於：岡山市役所 内容：久米南町デマンド交通と御津建部コミュニティバスの接続について協議 | | |
| | | 今後の課題・方向性 | | |
| | | ・具体の運行計画を検討 ー久米南町デマンド交通の岡山市への乗り入れ、御津建部コミバスのルート見直しなど ・両市町の経費負担ルールの検討(双方向に需要がある場合) ー県の地域公共交通確保維持事業補助金申請の可能性も視野に検討 ・地域住民、既存公共交通の事業者(タクシー含む)との合意 | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 方針の決定 | — | — | 方針の決定 |

③③

| | | | | |
|---|--|--|---------------------|-----------------|
| 施策 | 生活交通による公共交通ネットワークの充実 | 事務事業 | 灘崎地域と玉野市を結ぶ地域間路線の構築 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・玉野市のコミュニティバスと岡山市南区灘崎町迫川地区で導入を検討しているデマンド交通との連携等を視野に入れた地域間路線の構築の検討 (見込まれる効果) ・地域住民の生活交通の充実が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、玉野市等との協議及び調整 ・迫川地区乗合タクシー「ブンタク」の利用促進 (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 | | ・担当者会議の開催 令和元年度第1回：令和元年8月22日 於：岡山市役所 内容：灘崎地区のブンタクと玉野市の公共交通との連携について協議 ・玉野市地域公共交通会議において、灘崎地域迫川地区の生活交通「ブンタク」の玉野市内への乗り入れを承認(令和2年1月31日) ※令和2年4月より実施 | | |
| | | 今後の課題・方向性 | | |
| | | ・バス(国道30号)やJR宇野線、タクシー等の既存公共交通とのすみ分けについて ・地域住民の利用ニーズの把握 ・双方にとって悪影響のない運行形態の検討(両市で生活交通の運行形態が異なるため) ・両市町の経費負担ルールの検討(双方向に需要がある場合) ・地域住民、既存公共交通の事業者(タクシー含む)との合意 ーどういった範囲を対象に合意を得るべきか検討(地域の範囲、構成員など) | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | ブンタクの利用者数 | 763人 (平成30年度) | 方針の決定 (令和元年度) | 840人 (令和3年度) |

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③4

| | | | | |
|--|--|---|------------------------|---|
| 施策 | 生活交通による公共交通ネットワークの充実 | 事務事業 | 岡山市内鉄道駅と赤磐市を結ぶ地域間路線の構築 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・瀬戸駅等の岡山市内鉄道駅と赤磐市民バスを結ぶことによる地域間路線の構築の検討 (見込まれる効果) ・地域住民の生活交通の充実が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、赤磐市等との協議及び調整 ・「モモタク」の運行改善にあたって、本件を対象に含めて検討 (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 | | (連携市町) ・赤磐市地域公共交通網形成計画の検討(独自アンケート「美作岡山道路活用に係る公共交通アンケート調査」による路線検討を含む) | | ・既存の公共交通とのすみ分けについて ・地域住民の利用ニーズの把握 ・双方にとって悪影響のない運行形態の模索(両市で生活交通の運行形態が異なるため) ・両市町の経費負担ルールの検討が必要(双方向に需要がある場合) ・地域住民、既存公共交通の事業者との合意—どういった範囲を対象に合意を得るべきか検討が必要(地域の範囲、構成員など) |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 方針の決定 | — | — | 方針の決定 |

③5

| | | | | |
|--|---|---|---------------|--|
| 施策 | 公共交通ネットワークの利便性の向上 | 事務事業 | JRの利用促進と駅機能強化 | |
| 関係市町 | <input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・パーク&ライドの利用促進 ・JRに対する運行サービスの改善に係る働きかけ ・既存路線の利用促進事業の検討 (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、連携市町等との協議及び調整 (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 | | (岡山市) ・岡山市公共交通網形成計画の検討(駅機能強化、桃太郎線LRT化等の施策を位置付け) (連携市町) ・ICOCAの導入 | | ・両市町での連携方策について検討 ・沿線自治体で連携して働きかけるための体制構築 ・継続的に利用促進するための体制構築—既存の期成会としては、「津山線利用を促進する会」「宇野線利用促進対策協議会」 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 方針の決定 | — | — | 方針の決定 |

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③⑥

| | | | | |
|---|--|--|--------------------|-----------------------------------|
| 施策 | 公共交通ネットワークの利便性の向上 | 事務事業 | 岡山市と吉備中央町のバス路線の再構築 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・バスネットワークの再構築に係る検討 ・バス路線の朝夕の時間帯増便に係る事業者・県への共同要望 (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、吉備中央町等との協議及び調整 (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 ・「きびプラザ～岡山医療センター線」の利用促進策の検討 | | (連携市町) ・「きびプラザ～岡山医療センター線」について、令和元年6月より実証運行を開始 | | ・「きびプラザ～岡山医療センター線」の本格運行に向けた検討を行う。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 本格運行移行 | — | 試行中 (令和元年度) | 本格運行移行 |

③⑦

| | | | | |
|---|--|---|---------------------|--|
| 施策 | 公共交通ネットワークの利便性の向上 | 事務事業 | 西大寺地域と瀬戸内市のバス路線の再構築 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・バス路線の再編や増便に係る検討 (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、瀬戸内市等との協議及び調整 (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 | | (岡山市) ・岡山市東区役所にバス停を整備し、瀬戸内市との交通結節点となる西大寺バスセンターや西大寺駅との間でバス路線(両備バス)を新設 | | ・地域住民の利用ニーズの把握が必要 ・両市町の経費負担ルールの検討が必要 ※双方向に需要があり、行政負担を伴う運行形態の場合 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 方針の決定 | — | — | 方針の決定 |

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

38

| | | | | |
|---|--|--|---------------------|--|
| 施策 | 公共交通ネットワークの利便性の向上 | 事務事業 | 岡山空港から宇野港までの直通バスの導入 | |
| 関係市町 | <input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・岡山駅を経由する岡山空港と南部(玉野市)をつなぐ直通便導入の検討 (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、玉野市等との協議及び調整 (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 | | (連携市町) ・空港から岡山駅まで運行しているリムジンバスの事業者とバス運営協議会において協議 協議内容:玉野ー岡山駅間を結ぶ特急バスと岡山駅ー岡山空港間を結ぶ直通バスの連携については引き続き検討していくが、次回瀬戸芸に向けた利用者数の見込みの精査やバス事業者間の発券(販売)方法の調整が必要。 ※瀬戸芸2019開催前に岡山空港リムジンバスと玉野特急バスとのセット券の販売について進めていたところ、岡山空港の発券機で新たな券種の販売が困難等の事情から現在は進んでいない。 | | ・岡山空港から玉野市宇野港までの公共交通は、岡山駅西口でJR又は東口バスターミナルへ移動し乗り換えが生じるため、乗り換え口を東口に変更するなどの案を視野に入れ、岡山空港から岡山駅経由、玉野市への直行便の導入について検討する。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 方針の決定 | — | — | 方針の決定 |

39

| | | | | |
|---|---|---|-----------------------------|---------------------------------------|
| 施策 | 圏域内への移住・定住の促進 | 事務事業 | 移住促進連携 | |
| 関係市町 | <input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・岡山市移住・定住支援協議会を活用した移住相談会(東京・大阪)の共同実施 ・移住先下見ツアーの共同実施 ・東京でのサテライト移住相談窓口「おかやまぐらし移住の窓口」の共同運営 (見込まれる効果) ・圏域への移住人口の増加につながる。 ・圏域の知名度を向上させることにつながる。 (岡山市の役割) ・相談会、下見ツアー等の実施及び取りまとめ (連携市町の役割) ・相談会、下見ツアー等の実施 | | ・担当者会議の開催 令和元年度第1回:令和元年9月13日 於:岡山市役所 参加市町:連携市町 内容:東京「おかやまぐらし移住の窓口」について、次年度の取り組みについて ・移住相談会の開催 令和元年5月19日 於:東京交通会館 来場者数:37組61名 参加市町:津山市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、早島町、久米南町、吉備中央町 令和元年9月29日 於:難波御堂筋ホール 来場者数:36組59名 参加市町:津山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、久米南町、美咲町、吉備中央町 令和2年1月19日 於:東京交通会館 来場者数:59組92名 参加市町:津山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、吉備中央町 ・移住下見ツアーの開催 令和元年7月27日～28日 岡山市、赤磐市、和気町 6組9名参加 令和元年8月17日～18日 岡山市、美咲町 6組7名参加 令和元年10月26日～27日 岡山市、備前市、吉備中央町 13組19名参加 ・ウェブサイト「GYOSANおかやま」の更新 ・東京での移住相談窓口「おかやまぐらし移住の窓口」の運営 | | ・各市町と協議を十分に行い、移住・定住の促進に効果的な新規事業を検討する。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 圏域内市町の5年間の転入超過者数 | 663人(累計) (平成23～27年度) | ▲4,251人(累計) (平成28～令和元年度) | 700人(累計) (平成28～令和2年度) |
| | 「GYOSANおかやま」ページビュー(PV)数 | 1,013PV/月 (平成29年度) | 713PV/月 (令和元年度) | 1,200PV/月 (令和3年度) |

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

④①

| 施策 | 公共施設の最適化 | 事務事業 | 公共施設の質・量の適正化に向けた仕組み構築 | |
|---|---|---|-----------------------|---------------|
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 □総社市 ■備前市 □瀬戸内市 ★赤磐市 □真庭市 □和気町 ■早島町 ■久米南町 □美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・公共施設最適化研究会での圏域内施設の状況の見える化 (見込まれる効果) ・公共施設の質・量の適正化につながる。 ・公共施設の維持管理経費の縮減が期待できる。 (岡山市の役割) ・公共施設最適化研究会の開催 (連携市町の役割) ・研究会への参加 | | ・首長会議で意見の多かった圏域内のスポーツ施設について、状況を把握し、連携市町と共有。 ・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)の開催 令和元年度第1回:令和元年10月23日 於:岡山市役所 参加市町:津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、美咲町 令和元年度第2回:令和元年10月24日 於:岡山市役所 参加市町:玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、吉備中央町 ・圏域内のスポーツ施設について、連携市町と共有の結果、見える化をし、ホームページで令和2年度公開予定。 ※なお、他事業の子どもパスポート事業は、本事業から派生した取組であり、教育・文化施設等に関して公表したものである。このことから、本事業のKPIについては「公表」とする。 | | |
| 今後の課題・方向性 | | ・圏域内施設状況の見える化により質・量の適正化につながる事が期待されるが、共通の目標設定は困難であり、相互利用に重点をおくことにより公共施設の最適化につなげる。 ・他施設については今後の方向性について、研究会の中で引き続き検討する。 | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 圏域内施設状況の把握 | — | 公表 (令和元年度) | 公表 (令和元年度) |

④②

| 施策 | 公共施設の最適化 | 事務事業 | 公共施設の相互利用の仕組み構築 | |
|---|---|---|------------------|--------------------|
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ★赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | |
| (事業内容) ・公共施設最適化研究会での公共施設の相互利用の仕組みの構築 (見込まれる効果) ・公共施設の利便性向上による利用促進につながる。 (岡山市の役割) ・公共施設最適化研究会の開催 (連携市町の役割) ・研究会への参加 | | ・圏域内スポーツ施設の利用促進に関する事業の実施に向けた調整 ・実務担当者会議(公共施設最適化研究会)の開催 令和元年度第1回:令和元年10月23日 於:岡山市役所 参加市町:津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、美咲町 令和元年度第2回:令和元年10月24日 於:岡山市役所 参加市町:玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、吉備中央町 | | |
| 今後の課題・方向性 | | ・公共施設の相互利用について、利用者ニーズの把握方法。 | | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 相互利用促進事業数 | — | 方針の決定 (令和元年度) | 3事業(累計) (令和3年度) |

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

④②

| | | | | |
|---|---|--|-----------------|---------------------------------|
| 施策 | 公共施設の最適化 | 事務事業 | 図書館相互利用 | |
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 □総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 □久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・関係市町住民への図書館資料の貸出し等のサービス提供 (見込まれる効果) ・図書館の利便性向上による利用促進につながる。 (岡山市の役割) ・担当会議の開催、利用実績等のとりまとめ ・相互利用による貸出し等の実施、調整及び広報 (連携市町の役割) ・担当会議への参加 ・相互利用による貸出し等の実施及び広報 | | ・担当会議の開催 令和元年度第1回:令和元年8月7日 於:岡山市立中央図書館 参加市町:津山市、玉野市、瀬戸内市、赤磐市、早島町、美咲町、吉備中央町 ・広報活動の実施 図書館相互利用PRパンフレットの作成及び配布(20,000部) | | ・引き続き連携市町との協議を行うことで、課題があれば検討する。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 住民一人あたりの年間貸出冊数 | 5.9冊 (平成27年度) | 6.1冊 (令和元年度) | 6.0冊 (令和3年度) |

④③

| | | | | |
|--|---|---|-------------------------|-------------------------|
| 施策 | 公共施設の最適化 | 事務事業 | 子どもパスポート | |
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | | 今後の課題・方向性 |
| (事業内容) ・圏域内の小学生を対象に、社会教育・観光施設等の特定の公共施設を無料で利用できるパスポートを作成するとともに、相互利用につながる事業を実施 (見込まれる効果) ・公共施設の利便性向上による利用促進につながる。 (岡山市の役割) ・事業実施及び取りまとめ ・公共施設最適化研究会の開催 (連携市町の役割) ・事業実施への協力 ・研究会への参加 | | ・子どもパスポート事業の実施 子どもパスポートの作成及び圏域内の小学校へ配布(82,200部) 子どもパスポート事業スタンプラリーを実施し、景品のストラップを328本配布 ・実務担当会議(公共施設最適化研究会)の開催 令和元年度第1回:令和元年10月23日 於:岡山市役所 参加市町:津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、美咲町 ・子どもパスポート事業業務委託企画競争委員会の開催 令和元年度第1回:平成31年4月22日 於:ほっとプラザ大供 参加市町:津山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、美咲町、吉備中央町 令和元年度第2回:令和2年3月26日 於:ほっとプラザ大供 参加市町:津山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、真庭市、早島町、久米南町、吉備中央町 | | ・事業の周知方法及び利用者数の把握方法。 |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | パスポート掲載施設の利用者数 (利用者数を把握していない2施設を除く) | 1,985,063人/年 (平成29年度) | 1,970,904人/年 (令和元年度) | 2,183,000人/年 (令和3年度) |

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

④④

| | | | | |
|--|---|--|--|----------------------|
| 施策 | 圏域内市町の職員の育成 | 事務事業 | 人事交流・育成 | |
| 関係市町 | ■津山市 ■玉野市 ★総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ★赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 □久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印 | | | |
| 事業内容／見込まれる効果／役割 | | 取組実績(R1) | 今後の課題・方向性 | |
| (事業内容) ・職員派遣(相互交流等)の実施 ・職員研修による交流 (見込まれる効果) ・職員の資質の向上につながる。 (岡山市の役割) ・人事交流に関する連携市町との個別協議 ・職員研修の実施 (連携市町の役割) ・人事交流に関する岡山市との協議 ・職員研修への参加 | | ・圏域内市町の職員派遣(相互交流)の実施 ①職員派遣を希望する市町との調整 ②平成31年4月～令和3年3月の期間、玉野市へ職員を派遣 ・圏域内市町職員を対象とした職員研修の実施 ①交流研修の選定 ②圏域内市町への連絡及び研修の案内 ③6つの研修を実施。実施済みの研修と圏域内市町からの参加者数は以下のとおり A:会議力向上研修(R1.8.20実施・30名) B:創造性開発研修(R1.8.29実施・21名) C:情報の見える化研修(R1.9.3実施26名) D:プレゼンテーション研修(R1.8.7実施・15名) E:クレーム対応研修(R1.9.27実施・39名) F:都市経営講座(R2.1.30実施・47名) | ・今後も目標値達成を維持できるよう、圏域内市町への研修参加の呼びかけを継続する。 | |
| KPIの状況 | 指 標 | 基準値 | 現状値 | 目標値 |
| | 圏域内市町職員を対象とする研修実施回数 | - | 6回／年 (令和元年度) | 5回／年 (平成29～令和3年度) |